

森町教育委員会定例会会議録 (要旨)

会議名	平成28年12月森町教育委員会定例会				
開催日時	平成28年12月22日(木) 13時30分				
会場	森町文化会館 第3研修室				
出席委員	委員長	井口 始			
	委員長職務代理者	岡本孝祥			
	委員	村松加代子			
	委員	鈴木眞子			
	教育長	比奈地敏彦			
出席者	学校教育課 課長	西谷ひろみ	社会教育課 課長補佐	杉山秀彦	
	課長補佐	古川敏勝	課長補佐	北島恵介	
	学校教育係長	小澤貴代美	社会教育係長	藤原 崇	
	庶務係長	岩井秀司	社会体育スタッフ長	中村 貢	
傍聴者	なし				

1 開会

委員長	委員の出席を確認し、開会を宣告。
-----	------------------

2 前回会議録の承認

委員長	事前に配付してある前回定例会の会議録について、質疑を求める。
委員全員	質疑なし承認。
委員長	前回定例会会議録の承認を宣し、教育長の報告を求める。

3 教育長の報告

委員長	12月に開催及び出席した各種会議等について、教育長からの報告を求める。	
教育長	1日・課長会	(12月議会・全員協議会対応 年末交通安全県民運動) (税務署主催事業結果報告)
	・沼野さん来庁	(税務署主催事業結果報告)
	・夢づくり大学理事会	(夢づくり大学応募教授の採否等)
	2日・園長・校長会	(郷育3 長期休業中の勤務服務 11月の問題行動 人事日程等)
	・中体連総会	(三市町教育委員会代表挨拶)
	・市町対抗駅伝競走大会前夜祭	(参加市町の交流会イベント)
	3日・第17回静岡県市町対抗駅伝競走大会 ～静岡にて～	(町の部第6位 頑張った選手たち 開会式にて選手宣誓(男子2人))
	4日・地域防災の日	(本部要員招集訓練、地区防災訓練 ※午前中)
	5日・人権委員訪問	(法務局支局長等来庁 人権活動推進への協力要請)

	<ul style="list-style-type: none"> ・教育長指導主事訪問 飯田幼 (園経営の見届け 諸帳簿点検等) 生徒指導連絡協議会 (警察と関係機関との情報交換等) ・納税作品受賞報告 (町長室にて小中学生10名)
6日・12月議会 招集日	(固定資産評価員の選任 条例の一部を改正する条例の提案理由説明 一般会計補正予算説明等)
※ 全員協議会	(総合計画及び男女共同参画計画策定の進捗状況説明等)
7日・校長面接	(次年度学級編制と教職員配置、校内組織確立と要望、異動希望)
・一般質問調整会	(小学校低学年通学路安全・対策教育)
8日・校長面接	(次年度学級編制と教職員配置、校内組織確立と要望、異動希望)
・幼稚園教諭採用打合せ	(一次試験結果確認と面接調整)
13日・森町議会本会議 (2日目)	(条例、補正予算等の説明に対する質疑)
15日・交通安全インターバル作戦	(ピアゴ交差点街頭指導)
・課長会	(年末年始の過ごし方 議会対応等)
・公共施設マネジメント委員会	(総合管理計画の概要等の説明)
・総合計画策定委員会	(基本構想案及び基本計画案検討)
・森町就学支援委員会	(最終審議と確認 次年度に向けてのお願い等)
16日・赤根地区常夜燈移転・修復完成式	(来賓祝辞 (一宮赤根公民館前広場にて))
19日・議会最終日 一般質問	(小学校低学年通学路安全・対策教育等) ※ 他7人の議員より一般質問
・役場二十日会忘年会	(役場管理職の慰労)
20日・新規採用教員拠点校指導員来庁	(2学期の指導報告 (久野教諭))
21日・周智高跡地利用委員会	(県からの解答を受けての協議)
・幼稚園職員採用面接	(総務課長、町三役の面接)
・静教組支部役員来庁	(磐周支部内教職員の人事動向)
22日・袋井市山名公民館長来庁	(森アリーナ利用団体紹介)
・教育委員会	(12月定例教育委員会)
・教育委員会忘年会	(課員の慰労)
28日・課長会	(仕事のけじめ、新年度に向けて)
・仕事納め	(片付け、清掃、町長挨拶)
29日・年末年始休みへ	(期間：12月29日～1月3日)
委員 長	教育長の報告について、質疑を求める。
委員 全員	質疑なし承認。

4 付議する案件

【議 事】

委員 長	議事について事務局に説明を求める。 議第25号について説明を求める。非公開とする。
学校教育係長	議第25号 平成28年度準要保護の認定について
委員 長	以上について質疑を求める。
委員 全員	承認。

【報告事項】

委員 長	報第39号 町職員の臨時的任用について説明を求める。
庶務係長	<p>報第39号 町職員の臨時的任用について</p> <p>平成27年度、森幼稚園・園田幼稚園で開始した「預かり保育事業」は、今年度からは飯田幼稚園・一宮幼稚園・天方幼稚園を加え全園で実施している。</p> <p>飯田幼稚園においては、開始当初は、指導員1名のみで運営できる利用人数を見込んでいたが、利用希望が増えて支援員が必要な日もあるため、先月報告したとおり11月1日付けにて支援員を1名任用した。</p> <p>しかしながら、この支援員の方も都合により日によっては出勤できないこともあるため、交代要員が必要となっていたところ、12月1日付けにて藤原さんを任用した。期間は年度末3月30日まで。</p> <p>保育事業は、希望する人数によって受入側スタッフの必要人数が左右されるため、配置に苦勞している。配置が難しい部分は、指導主事が出向いてカバーしてきたが、この任用により受入体制も安定させたい。</p>
委員 長	以上について質疑を求める。
委員 全員	質疑なし承認。
委員 長	報第40号 平成28年12月森町議会定例会報告について説明を求める。
学校教育課長	<p>報第40号 平成28年12月森町議会定例会報告について</p> <p>12月議会が、12月6日に招集され、19日までの14日間の会期で開催された。初日の全員協議会では、社会教育課の男女共同参画計画の案について、説明された。教育委員会関係の議案としては、先月の定例会にて説明した藤本さんと匿名希望の方からの図書費について補正予算をあげた。</p> <p>最終日には一般質問として、小沢議員から小学校低学年の通学路安全対策・教育について4点質問があった。</p> <p>1点目は通学路ヒヤリハットについて具体的にどのように行われているか質問。2点目の路面標示が薄くなっている箇所の対応については、道路管理者の管轄となるため、町長部局で回答。3点目のヘルメット助成について、4点目の通学路のガードレールについては、教育長から回答した。</p> <p>1点目の通学路ヒヤリハットについては、低中高学年と学年に応じた安全教室を実施、特に低学年については、学校周辺の道路環境の確認や交通安全指導員から指導を受けている。新年度4月いっぱいくらいまで、下校時に教員が子供に同行して危険箇所の指導をしている。</p> <p>3点目のヘルメット助成については、磐田市・袋井市で実施している学校もあるが、いずれも教育委員会からの指示によるものではなく、地域性や保護者の要望により学校判断で行われ、購入費用も個人負担となっている。地理的な条件や保護者の考え方も違うため現段階では助成については考えていない。地域や保護者から着用について要望が寄せられ機運が高まれば各学校において着用を決定するものと考えたと説明した。いずれにしても、他県や他市で起こった事故等を人ごととせず、子供たちの命を守るため、学校にも常に交通安全マナーの徹底を指導したいと思うと回答した。</p> <p>4点目の通学路のガードレールの未設置箇所の対応については、所管課ではないが、保護者や地域の方にも危険箇所があれば連絡いただくとともに、学校へも新たな危険箇所がないか等も含め確認をお願いし、所管課である建設課や総務課防災係や県へ要請したいと答弁した。これに対して、幼稚園教育要領では交通安全教育があるが、保育園には規定がなく、小学校へ入ったときに同じ足並みで開始しないことについてはどうか、ガードレールの設置についても教育委員会が率先して行ってほしいとの再質問があった。幼稚園と保育園と違っていても、小学校へ入った時には、現場を確認しながら同じように指導しており、通学会を開き同じよう指導していると答弁した。また、学校教育課としては、児童へ</p>

	<p>の交通安全への意識を育てる指導を行い、ガードレールについては所管課と連携を取りながら進めるのが行政の流れであると説明した。</p> <p>なお、ヘルメットの助成については、ほとんどの子は自転車に乗ることから、自転車に乗るときにはヘルメットを着用するように指導しているため、ほとんどの児童はヘルメットを持っていると説明した。</p>
委員 長	以上について質疑を求める。
委員 長	再質問の中にあつた幼保連携の安全教室については、森の教育の中でも保育園を含めた一貫教育を謳っているのでは、そこにつながると思う。
委員 全員	他に質疑なく承認。
委員 長	報第41号 第17回静岡県市町対抗駅伝競走大会結果について説明を求める。
社会体育 スタッフ長	<p>報第41号 第17回静岡県市町対抗駅伝競走大会結果について 平成28年12月3日に第17回静岡県市町対抗駅伝競走大会が開催され、今年は「このはなアリーナ」で行われた開会式で小学生男子の鈴木一平選手、栗田暖大選手が選手宣誓を行った。レースは午前10時に県庁前をスタートし、草薙陸上競技場をゴールとして行われ、森町は町の部で2時間27分18秒で6位入賞を果たした。選手個人としては、4区を走った三郷実沙希選手が区間賞を獲得。また、併催事業として開催された1500メートルに、栗田暖大選手、山本果和選手が出場し、無事完走した。</p> <p>町の部の結果については、1位小山町、2位函南町、3位清水町、4位長泉町、5位吉田町となり、ふるさと賞は松崎町、敢闘賞は東伊豆町、西伊豆町が獲得した。</p> <p>選手の活躍の様子を紹介する駅伝写真展を来年1月22日～2月5日に森町文化会館の展示ギャラリーで開催する。</p>
委員 長	以上について質疑を求める。
委員 全員	質疑なし承認。
委員 長	報第42号 第46回森町ロードレース大会について説明を求める。
社会体育 スタッフ長	<p>報第42号 第46回森町ロードレース大会について 平成29年2月5日の日曜日、森町文化会館をスタート・ゴールとして開催。</p> <p>コースは、ハーフマラソン、10kmの部、5.3kmの部、3kmの部の4部門で実施、10月20日から11月21日まで募集し、ハーフの部が1,170人、10kmの部が469人、5.3kmの部が348人、3kmの部が510人、合計2,497人となり、うち男1,861人、女636人となった。前回は2,483人と若干上回り、また、定員が2,500人と、ほぼぴったりとなった。なお、県外参加者が169人、県内が2,328人、うち森町内が354人となっている。また、最高齢者は、男性88歳が3km部門、女性82歳が3km部門に参加され、最高齢者賞の対象。</p> <p>スタート時刻は、昨年どおり。</p> <p>開会式は、8時30分から8時45分に行う。</p> <p>今年度から、ナンバーカードを事前送付しているため、前日受付と当日受付はなくなる。</p> <p>表彰については、各部門1から6位、遠隔地賞・最高齢者賞、高齢者賞として完走者の男子70歳以上・女子65歳以上、飛び賞として各部門20位毎、ラッキー賞は46回大会ということで各部門46位を表彰する。現在のところ高齢者賞の対象として男性が95人、女性が29人となっている。</p>
委員 長	以上について質疑を求める。
委員 長	目標人数を超えた場合は、どうなるのか。

社会体育 スタッフ長	例年、欠席者等が1割程度いるので受け付けるが、今年度は、ぴったりの人数となった。
委員 全員	他に質疑なく承認。

5 連絡事項

委員 長	連絡事項について、説明を求める。
学校教育課長	定例会終了後、協議会を開催する。
庶務係長	本日、来年度の定例会の日程案を配付したが、差し支えなければこの日程で行いたい。 次回1月の定例会は、1月25日(水)午後1時30分から第3研修室で開催する。 本日、森町子ども読書活動推進計画(第三次計画)を配付した。

6 閉会

委員 長	以上で本日の日程を終了し、閉会とする。 14時00分閉会
------	---------------------------------

上記のとおり、会議の顛末を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

署 名 人 委 員 長

委 員

委 員

委 員

教 育 長

事 務 局
